

# 2023年度 DX戦略の取り組み状況

---

(2024年3月版)

# DX戦略の達成状況に関する指標（KPI）

- 非対面チャネルの機能拡充、業務の電子化に取り組み、デジタルチャネル利用顧客数の増加、紙使用量の削減を実現しました
- デジタル人財の育成に取り組み、ITパスポート合格者数も前年度末から50名以上増加しました

項目	指標	2023年3月末	2024年3月末
デジタルチャネル利用顧客数	アプリ「夢おいプラス」口座登録者数	87,542人	103,596人
事務合理化効果	紙使用量・コピー使用料削減割合 (2021年度との比較)	▲12.2%	▲8.3%
デジタル人財の数	ITパスポート合格者数	89人	143人

# 2023年度DX戦略への取り組み状況

## 戦略1.営業力強化

施策	実施内容	実施時期
キャッシュレスサービスの強化	スマホ決済サービス、PayPay・J-Coin Payへの当金庫口座連携による即時チャージを開始しました	2023年9月
来店予約サービスの開始	全営業店にて相続手続きに係る来店予約を開始しました	2023年7月
法人ポータルサービスの開始	法人ポータル「ケイエール」を開設し、資金繰り管理やインボイス対応等のデジタル化支援を開始しました	2023年4月
アプリプッシュ通知による情報発信	お客様の属性・取引状況等のデータに基づいて配信先を選定し情報発信を実施しました	2023年4月～
アプリ各種機能追加	キャッシュカード再発行機能、本人確認書類OCR機能を追加。お客様の来店や手続きの手間を減らし利便性向上を図りました	2023年10月
ホームページを活用した事業先マーケティングの開始	ホームページへの来訪顧客(事業先)に対して、関心が高い情報をタイムリーにご提供できるよう、アクセスログの分析・活用に関する試行を開始しました	2024年3月

# 2023年度DX戦略への取り組み状況

## 戦略2.生産性向上

施策	実施内容	実施時期
RPA、AI-OCRによる業務自動化	紙書類の申込書記入内容をAI-OCRでデータ化し、RPAで各種サブシステムに自動入力する取り組みを試行しました	2023年9月
庫内問い合わせチャットボットの試行	庫内の各種問い合わせ対応に向けてAIチャットボットを導入し試行運用しました	2023年10月
ChatGPTの試行	本部の一部部署にて有償版ChatGPTを試行しました	2023年12月
金融データ活用推進協会の加盟	データ利活用に向けた研究・検討を強化するため、金融データ活用推進協会（FDUA）に加盟しました	2023年4月
第2回金融データ活用チャレンジへの参加	FDUAが主催したデータコンペの参加を通じてデータ利活用の実践的なスキル習得を図りました	2023年2月

# 2023年度DX戦略への取り組み状況

## 戦略3.ワークスタイル変革

施策	実施内容	実施時期
各種申請書類のワークフロー電子化	紙ベースで申請を行っていた一般稟議書等のワークフローを電子化しペーパーレス化を実現しました	2024年3月
チャットアプリ活用によるコミュニケーション強化	業務用スマートフォンのチャットアプリ活用を促進し、役職員間コミュニケーション強化（チャットの上手な活用方法を社内イントラで定期発信）、外部提携先との連携強化（チャット疎通開始）等に取り組みました	2023年4月
新本部棟のデジタルツール整備	新本部棟におけるフリーアドレスな働き方を実現するため、ディスプレイやインターネットWi-Fiを設置し、場所を選ばずペーパーレス会議やWEB会議ができる環境を整備しました	2023年12月

# 2023年度DX戦略への取り組み状況

## 戦略4.デジタル人材の育成

施策	実施内容	実施時期
デジタル人材育成プログラム開始	DX戦略を推進し、総合サービスプラットフォームの機能発揮を図るためのデジタル人材育成プログラムの運用を開始	2023年6月
3つのコースを設置しプログラムを実行	<ol style="list-style-type: none"><li>デジタルベーシック人材コース（認定者数：95名） 主に動画研修の受講を通じて、基本的な知識を身につけ、業務視野を広げる。ITパスポート試験等合格を目指す</li><li>デジタルビジネス人材コース（認定者数：30名） 取引先のIT化・DX推進を支援するために必要な知識・スキルを身につける</li><li>デジタルエキスパート人材コース（認定者数：25名） 「データアナリスト」「デジタルマーケター」「RPAクリエイター」の3区分。金庫のDXやデジタル活用を企画・推進するために必要な専門知識・スキルの習得を目指す</li></ol>	2024年3月